

教育研究評議会議事録（第82回）

日 時：平成23年2月17日（木）15時00分～16時28分

場 所：事務局第一会議室

出席者：藤井、玉、大塚、岩淵、倉田、菅原、西崎、牧、長澤（由）、堺、高畑、平、井上、堀毛、宇佐美、遠藤、新妻、西谷、藤代、八代、古賀、山本

欠席者：長野、長澤（孝）

配付資料

- 1 平成23年度入学関係諸行事及び岩手大学不来方祭に伴う全学休講措置について（案）
- 2 役員会報告（第308～313回）
- 3 学長・副学長会議報告（第173～176回）
- 4 教育研究支援施設等の専任の教授等の教授会所属に関する教育研究評議会の申し合わせについて
 - 「教職員の勤務時間のあり方に関する検討チーム」の設置について
 - 事業場の分割について

議 題

1. 平成23年度全学休講措置について

学長から、平成23年度全学休講措置について諮る旨が述べられた後、玉理事から資料1に基づき、平成23年度入学関係諸行事及び岩手大学不来方祭に伴う全学休講措置（案）について説明があった。

審議の結果、資料のとおり了承された。

2. その他

なし

報 告

1. 役員会（第308～313回）報告について

学長から、資料2に基づき、1月25日（火）、1月31日（月）、2月4日（金）、2月8日（火）、2月9日（火）及び2月15日（火）に開催した役員会

の主な審議事項について報告があった。

2. 学長・副学長会議（第173～176回）報告について

学長から、資料3に基づき、1月25日（火）、1月31日（月）、2月8日（火）、及び2月15日（火）に開催した学長・副学長会議の主な審議事項について報告があった。

委員から、第175回の審議事項である岩手大学情報化推進本部の設置（案）について、設置の経緯及び審議スケジュールの質問が出された。西崎副学長から、岩手大学情報化推進マスタープランにおいて課題とされているもので、教育、学術研究、地域連携を含む全ての情報基盤に係る一元的に管理する組織を置き、最適化を図るものであること、本日開催の学術推進本部会議で諮る予定であることの説明があった。さらに、他の委員から、推進本部の新たな設置に関し、第76回の本会議において、本会議の議論の活発化について意見を出しており、その対応のないまま理事が主体となつて進める推進本部会議を新たに組織することは先の意見と相對するのではないか、との意見が出された。本会議の議論の在り方について、引き続き課題として検討することとした。

3. 教育研究支援施設等の専任の教授等の教授会所属に関する教育研究評議会の申し合わせについて

学長から、教育研究支援施設等の専任教員の教授会所属については、本会議での申し合わせがあり、1月1日採用教員の教授会所属等に係り、資料4のとおり、申し合わせを一部改正するものであることの報告があった。

4. その他

◇教職員の勤務時間の在り方に関する検討チームの設置について

学長から、前回の本会議後に、給料支払請求事件の判決結果を報告し、意見交換を行ったところであるが、その後の対応について報告したい旨が述べられた。引き続き、資料に沿って、学内教職員へのメッセージの内容、そこに記した「対応方針」に代わる新ルールを検討する「教職員の勤務時間のあり方に関する検討チーム」を設置し、検討を開始したことの報告を受けた後、次の事項について意見交換を行った。

- ・合意形成に向けての進め方について
- ・対応方針のとらえ方について
- ・割増賃金の支出元及び付加金の考え方について
- ・他大学の状況について
- ・学会出張の扱いについて

◇事業場の分割について

学長から、資料に基づき、事業場について労基署からの指導内容等の経過報告があった。来年度から就業規則は従前通り大学全体で一つだが、事業場は7事業場

となり、それに沿った代議員選出の手続きを進めていきたい旨が述べられた。